



南あわじ市

議会だより

第76号

令和5年1月31日発行



消防庁長官表彰をはじめとする各表彰を授与する団員たち
南あわじ市消防団初出式（1月8日：三原健康広場）

主な内容

- 議長就任あいさつ……………P2
- 委員会構成……………P3
- 第13回議会報告会……………P4～5
- 第114回臨時会の結果……………P6
- 第116回定例会の結果……………P7～11
- 一般質問……………P12～20
- 委員会レポートなど……………P21～23
- 市民ギャラリーほか……………P24

南あわじ市議会
ホームページ



マチイロ



南あわじ市議会
YouTube



<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

新しい委員会の構成

◎＝委員長、○＝副委員長。名前は写真左上から掲載。

総務文教常任委員会



久米啓右 熊田 司 大江幸司 谷口博文
蛭子智彦 ◎土井 巧 ○北条志津子 中村三千雄

【所管事務】

総務企画部、危機管理部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に関する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項

議会運営委員会



原口育大 久米啓右 土井 巧
長船議長 ◎谷口博文 ○廣内孝次 蛭子智彦

【所管事務】

議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項

議会広報広聴常任委員会



長江和代 土井 巧 蔭山順子 大江幸司
◎北条志津子 ○吉田良子

【所管事務】

広報活動、広聴活動、議会広報誌、議会報告会に関する事項

産業厚生常任委員会



長江和代 原口育大 阿部 守 太田康文 蔭山順子
木場 徹 ◎吉田良子 ○印部久信 廣内孝次

【所管事務】

市民福祉部、産業建設部、農業委員会の所管に関する事項

市議会の新体制が決定

議長就任挨拶

いつでもどこでも市民が主役の
南あわじ市「市民ファースト」



長船 吉博 議長

昨年11月議会の役員改選により議長に就任させていただきました。身に余る光栄と感激いたしますとともに、責任の重さを痛感しているところでございます。市民の皆さまに信頼され負託に応えられるよう初心を忘れず、「市民ファースト」をモットーに、円滑な議会運営や議会の活性化をさらに進めて参りたいと考えております。

社会情勢が刻々と変化する中、

二元代表制の一翼を担う議決機関として、適切妥当な議決、市政に対する監視評価機能、政策形成機

能の充実を進めなければなりません。そのためには、議会報告会や意見交換会など、幅広い世代や各種団体等からご意見を伺い、市民と議会がより身近な関係となるよう開かれた議会を目指していくこ



蛭子 智彦 副議長

とが強く求められています。国際情勢の変化やコロナ禍における生活様式の変化がある中においても、歩みを止めることなく、全議員が一丸となり、しっかりと議論を重ね、市民に寄り添った議会運営を進めてまいりますので、市民の皆さまには、より一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

議決結果一覧（全員賛成）

提出者	議 案 名	議決結果
市 長	南あわじ市・洲本市小中学校組合議会議員の選任（熊田司議員、大江幸司議員）	同 意

第115回
臨時会
11月21日
～11月22日



議会報告会

出席者 南あわじ市議会全議員と
保育所(園)・幼稚園・こども園・小学校・中学校・高校、
南あわじ市手をつなぐ育成会の保護者



南あわじ市で、子育て世代の保護者の方と意見交換することで市民の意見を反映した議会活動を進めるため、11月14日に「南あわじ市の子育てについて思うこと」をテーマとして議会報告会を開催しました。

アンケート結果

南あわじ市の子育てで物足りないところは？	南あわじ市の子育てで魅力と感じることは？
1位 医療面及び保育面(同率) 54.5%	1位 医療面 72.7%
3位 出産面 36.4%	2位 食育面 54.5%
	3位 教育面及び保育面(同率) 27.3%

(複数回答可)

今、子どもたちはマスクをして、ずっと学校生活を送っている。マスクで子どもたちや先生の本当の顔が分からない。マスクを着ける着けないの自由化というものをお願いしたいと思う。

コロナ禍の学校生活について

図書館に行く回数を増やすために、読み聞かせをする回数を増やしたらどうかと思う。読み聞かせ会を市民交流センターで開ければいいと思う。例えば、淡路市に読書通帳というものがある。どれくらい読めたかを示すような工夫があってもいいのかなと思う。

本の読み聞かせについて

中学生になると、自転車や制服等で20万円は必要と言われる。例えば、ひとり親の人たちの子どもが中学校に上がるとき何か支援がないのかなと思う。また、高校進学時にタブレット購入の補助があればいいと考える。

進学時について

雨が降ると、園庭が水たまりになる。送迎のときには保護者が足元を濡らしながら、園児を連れて帰っている。施設の方の方を通るようにスノコを敷いているが、それでも人とすれ違う時は濡れてしまう。この件で改修の要望をあげても予算がないと言われる。設計段階で不便なところがあるのに現場の意見を聞いてできなかった。現場の意見を聞いていただきたい。



▲市こども園

市こども園について

通学路について

通学路に街灯が少ないと感じる。街灯が少ない理由は、多くなると田畑に害虫が飛んでくるため。先日でも街灯の少ない所で事故があった。農協等が調査したところ、LEDのライトなら害虫がそこまで飛んでこないという事なので、通学路での街灯の増設をしてほしい。

また、通学時に自転車に乗りながら、2列走行でタブレットを見ていく子どもや、イヤホンで音楽を聴く子どもを見かけるときがある。危険なので、交通のマナーを指導してもらいたい。



産婦人科等について

南あわじ市には、専門的な医療を受けられるところが少ない。何かあったときは隣の市や島外に行かなければならないがそれを負担に感じる。南あわじ市で生まれて、住みやすかったら、移住の人も増えるのではないかな。

障がいのある子どもの環境について

障がいのある子がいる家族は災害時、被災したときに避難所での生活はできないと言っている。その家庭に市内のホテル等を優先的に使わせてもらえるような措置をとってほしい。

市内のグループホームが一杯となってきたおり、新たなグループホームが必要となってきた。その立ち上げのサポートをしていただきたい。

また、障がいのある人を理解できないと諦めず、理解しようと思う気持ちをもつてほしい。地域の人と普通に挨拶ができる社会を願っている。



▲議会報告会で出た意見をまとめて市長に報告しました(1月16日)

議案審査で
こんな議論をしました

第114回
臨時会
10月31日
～11月2日

新型コロナウイルスワクチン接種に係る 予防費の追加など

令和4年度一般会計補正予算(第5号)

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ7億
3576万円を追加。

■主な質疑

▼物価等高騰緊急支援給
付事業補助員派遣業務
委託料500万円の追
加

問 この委託料の内容は。

答 国の住民税非課税世帯
への5万円給付に関するコー
ルセンター業務であり、申
請の受付から審査も想定し
ている。



▼生活困窮者自立支援金
320万円の追加

問 生活保護を受ける方が、
その環境から脱出する支援
であるのか。

答 一定の要件を満たす生
活困窮世帯を対象に一時金
を支給し、生活の立て直し
や就労支援を行うもの。

▼新型コロナウイルス接種
に係る予防費の1億
3990万円の追加

問 オミクロン株対応ワク
チンであるBA・1とBA・
4・5の違いは。

答 BA・1は第6派で感
染拡大したオミクロン株B
A・1に対応する成分を、

BA・4・5は、現在、感染
の主流となっているオミク
ロン株4・5に対応する成分
を、それぞれ含むワクチン
である。国の説明では、効
果や安全性には、ほとんど
差がない。

問 オミクロン株対応ワク
チンについて、BA・1と
BA・4・5の接種場所が異
なる理由は何か。

答 接種される方が、どの
ワクチンを接種するのか分
からないような状況では、
不安となることが想定され
るため、医療機関ごとに、
どのワクチンを扱っている
のかを明示した上で、予約
の申込みを行っている。

■議決結果
賛成多数で原案可決。



財産の処分について (元辰美中学校)

■議案内容

廃校となった元辰美中学
校の跡地施設を有効に活用
し、地域の振興と発展を図
るため、土地、建物及び工
作物を売却するもの。

株式会社バルニバービに
8600万円で売却。上限
5000万円を補助金とし
て支給。

■主な質疑

問 仮契約では、引渡し日
から10年間、所有権移転の
禁止がうたわれているが、
2期と3期の計画も含まれ
るのか。

答 宿泊、カフェ、レストラ
ンといった2期及び3期の
計画を含めた10年間である。
問 事業者の計画について
は、市のほうで10年間確認
していくのか。

答 買戻特約や所有権移転
禁止を10年間で設定してい
ることから、事業内容を確認
していきたい。



▲元辰美中学校跡地

問 10年経過後も目的外の
使用に基づく買戻特約があ
るのか。
答 民法上で最長10年と規
定されていることから、それ
以上の買戻特約はない。10
年間で、きつちりと事業が推
進されるものと考えている。

■議決結果
賛成多数で原案可決。

議決結果一覧

■全議員賛成の議案

提出者	議案名	議決結果
市長	令和4年度一般会計補正予算(第5号)	原案可決
市長	財産の処分(元辰美中学校)	原案可決

議案審査で
こんな議論をしました

第116回
定例会
12月1日
～12月19日

令和4年度一般会計 補正予算(第6号)

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ18億
4675万5千円を追加。

■主な質疑

▼ふるさと南あわじ応援
寄附金3億円の増額

問 現時点での応援寄附金
額は。また、応援寄附金の
使途別で多いのは何か。

答 寄付額は10億2000
万円(12月12日時点。使途
別で多いのは、『「学ぶ楽し
さ日本一」を目指した教育
の充実に関する事業』で約
2億3000万円である。



▲ふるさと南あわじ応援寄附金

▼灘黒岩水仙郷管理費工
事請負費1億550万
円の増額

問 この工事の内容は。

答 水仙郷入り口から駐車
場に入るのに道路が狭くなっ
ているところの拡幅工事と、
現在、歩道がなく車と人が
混在しているため、法面に
擁壁を造り歩道分を確保す
る工事などである。

■議決結果
賛成多数で原案可決。

令和4年度国民健 康保険特別会計 補正予算(第2号)

■議案内容

保険事業勘定の歳入歳出
に財政調整基金等で1億5
862万円を追加。

■主な質疑

問 第三者行為求償事務委
託料とは。

答 兵庫県国民健康保険団
体連合会に委託をしている
事務費である。

問 保険基盤安定繰入金(保
険軽減減分)が補正予算に
上ってきているのは。

答 10月末に数値が確定し
たので、それに伴った補正
である。

■議決結果
賛成多数で原案可決。



令和4年度下水道 事業会計補正予算 (第1号)

■議案内容

人事異動に伴う人件費の
増減並びに電気代高騰によ
る動力費など1722万3
千円を増額。

■主な質疑

問 光熱費等の値上がり
に伴う補正であるとして理
解しているが、今後の見通し
は。

答 電気使用料の見直しを
立てにくいのが、電気使用料
の中に組み込まれている燃
料費調整額が、毎月上昇し
ている状況などを加味し計
上している。

■議決結果
賛成多数で原案可決。



▲浄化センター

個人情報保護の保護に 関する法律施行条 例制定について

■議案内容

デジタル社会の形成を図
るための関係法律の整備に
関する法律の施行により、
個人情報保護の保護に関する法
律が改正され、個人情報保護
制度を運用していくため
定めるもの。

■主な質疑

問 個人情報とは。
答 個人が特定されるもの
で、氏名、生年月日等が個
人情報にあたる。

問 今回、目的に応じた開
示はあるが、それ以外は開示
しないという基本的なルー
ルを再度確認しているのか。

答 国で法律が改正され、
各自治体で請求の際の手数
料、開示決定期間など定め
ることとなり条例を制定し
た。

■議決結果
賛成多数で原案可決。

学ぶ楽しさ支援 センター条例制 定について

■議案内容

学ぶ楽しさ日本一をめざす本市の教育の充実及び振興を図るとともに、地域活動の発展に資することを目的として、南あわじ市学ぶ楽しさ支援センター（旧三原志知小学校）を設置するため、必要な事項を定めるもの。

■主な質疑

問 どのような事業をしていくのか。

答 教職員の自主研修に対する支援、防災教育のサテライト校、社会的自立支援の3つの機能を中心に1階部分の地区公民館と連携した複合施設の支援センターとして事業をしていく。

問 専門的な教育を受けた人材が必要と思うが確保できるのか。

答 大学や民間の専門家との連携をして事業を推進する。

賛成多数で原案可決。

都市公園条例の 一部を改正する 条例制定について

■議案内容

各公園の位置付けを明確にし、適切な維持管理を行うため、倭文神道ふれあい公園を追加することに伴い改正を行うもの。

■主な質疑

問 倭文神道ふれあい公園の現状は、平日、下水放流施設の受け入れ時間に限りトイレを利用できるのとこのだが、一般的に公園の利用者は平日と土日と、どちらが多いのか。

答 休日のほうが多いのではないか。公園の周辺も見据えて、現在トイレの設置を検討している。

賛成多数で原案可決。

公園にトイレ 東屋の設置を要望

都市公園条例の一部を改正する条例制定についてに対する附帯決議

産業厚生常任委員会は次の附帯決議を付すことに決定した。

倭文神道ふれあい公園利用者の市民が、トイレ利用で困っており、対処しなくてはならない。市としてトイレ設置に向けて、早急に検討し実施すること。また、屋根付きの休憩施設がなく、困っている方も多いので東屋の設置も含めて、実施することを要望する。併せてその施設の屋根部材は、淡路瓦を使用すること。



▲倭文神道ふれあい公園

火葬場条例の一 部を改正する条 例制定について

■議案内容

南あわじ市斎苑「桜花の郷」の運営開始に伴い、新火葬場の位置づけを明確にし、適切な維持管理を行うため改正を行うもの。

■主な質疑

問 現状の火葬場で動物炉があるとのことだが、火葬場条例の中に、動物の火葬について書かれていない。条例外のものを扱っているのではないか。

答 動物死骸については、南あわじ市廃棄物処理手数料徴収条例で設定している。

問 火葬業務の受入時間が午後4時とあったものが午後3時に変更になったのは。

答 現状の火葬時間は約2時間かかり、後半の方で火葬を開始したご遺体については骨上げが翌日になっていた。新しい火葬場では火葬時間が短縮されるため、

午後3時にすることで、その日のうちに骨上げが行えるようにしている。

■討論

反対 原口 育大 議員

■討論要旨

条例に動物炉の使用規定を定めずに、動物の死骸を一般廃棄物として燃やすことは違法である。

議員として違法状態を容認することはできず、動物炉が合法的に使用できるよう、条例に動物炉の使用規定を設けることを求める。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲桜花の郷

鳴門岬駐車場 「うずまちテラス」 条例制定について

■議案内容

バス停留所及び休憩棟並びに広場等の開場時間等を規定するため改正を行うもの。

■主な質疑

問 駐車場の開場時間は午前9時から午後5時までとなっているが、施錠するのか。

答 防犯上、施錠する。

問 放置自動車があった場合の対応は。

答 毎日、車が出たことを確認した上で施錠するなど管理をしっかりしたい。駐車場に放置自動車があった時点で、適切な対応を行いたい。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲うずまちテラス

公の施設の指定管理者の指定について

「桜花の郷」(火葬場)

■議案内容

南あわじ市斎苑「桜花の郷」の指定管理者に株式会社五輪（富山市）を指定。なお、指定の期間は令和5年4月1日から令和10年3月31日まで。指定管理料年間3310万5千円。

■主な質疑

問 業者選定はどういう手続で行ったのか。

答 南あわじ市指定管理者制度検討委員会に案件を上げ、内容等について審議した。指定管理料の上限額を設定して公募にて募集をかけ、その後、プレゼンテーション、ヒアリングを行った結果、この事業者となった。

問 水道光熱費について、どのくらいを想定しているのか。

答 市の負担として電気代は、月50万円の年間600

万円。水道代は、月5万円の年間60万円。燃料費は、年間712万8千円を見込んでいる。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

南あわじケア施設 「さんゆゝ館」

■議案内容

指定管理者に株式会社かいげつを指定。指定の期間は、令和5年4月1日から令和9年3月31日まで。指定管理料年間3510万円。

■主な質疑

問 収支計画書で指定管理料が増えているのは。

答 物価や光熱水費等の高騰が続いている中、安全・安定した施設運営のための増額で、指定管理者制度検討委員会で、検討した結果である。

問 指定管理施設とどのように情報共有しているのか。



▲さんゆゝ館

浮体式多目的公園 (メガフロート)

■議案内容

指定管理者に福良漁業協同組合を指定。指定の期間は、令和5年4月1日から令和8年3月31日まで。指定管理料年間180万円。

■主な質疑

問 民間の活力を導入することは考えているのか。

答 当然、漁業協同組合とは漁業権の関係もあり、管理していただく必要があるが、できるだけ幅広く考えていきたいと思っているので、指定管理期間を5年ではなく、3年としている。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲メガフロート

議決結果一覧

■全議員賛成の議案

提出者	議案名	議決結果
市長	一般会計補正予算(第6号)	原案可決
市長	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
市長	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
市長	介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
市長	国民宿舎事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
市長	福良財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決
市長	北阿万財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決
市長	沼島財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決
市長	下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
市長	一般会計補正予算(第7号)	原案可決
市長	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定	原案可決
市長	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	南あわじ市議会議員及び南あわじ市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	個人情報の保護に関する法律施行条例制定	原案可決
市長	防災会議条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	教育振興基本計画策定委員会条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	学ぶ楽しさ支援センター条例制定	原案可決

(欠席者は除く)

提出者	議案名	議決結果
市長	公民館条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	都市公園条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	鳴門岬駐車場「うずまちテラス」条例制定	原案可決
市長	定住自立圏形成協定の変更	原案可決
市長	字の区域の変更(倭文長田、湊地区)	原案可決
市長	浮体式多目的公園老朽化対策工事請負変更契約の締結	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定(サンプル)	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定(火葬場)	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定(さんゆ〜館)	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定(ゆーぷる)	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定(ゆとりっく)	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定期間及び施設名称の変更(国民保養センター「鳴門みさき荘」他2施設)	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定(伊弉漁港海岸環境施設)	原案可決
市長	公の施設の指定管理者の指定(浮体式多目的公園)	原案可決
市長	放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
市長	アフタースクール事業の実施に関する条例制定	原案可決
市長	人権擁護委員候補者の推薦	適任
議会運営委員会	南あわじ市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決
議会運営委員会	オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書	原案可決

■賛否の分かれた議案

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、－は欠席、※は退席)

提出者	議案名	議決結果	各議員の賛否													
			大江幸司	熊田司	阿部守	谷口博文	印部久信	土井巧	蔭山順子	久米啓右	原口育大	中村三千雄	吉田良子	太田康文	北条志津子	廣内孝次
市長	個人情報保護審査会条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
市長	火葬場条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	×	○	×	○	○	○	×	×	※	○	○	○	×

浮体式多目的公園
(メガフロート)老朽
化対策工事請負変更
契約の締結について

■議案内容

連絡橋にかかる塗替塗装工の施工範囲の変更により減額、棧橋床板及び手摺の修繕工事並びに棧橋支承部の補強工事等の追加によるもの。

株式会社森長組と1億8165万8千円で契約。

■主な質疑

問 工事費減額の理由と工事内容は。

答 連絡橋可動部の塗装のところで特殊な形状をしており、当初は枠組み足場を組んで塗り替えを行う計画だったが、安全上問題があるため、今回の工事内の施工が難しくなったため。

この部分は改めて令和5年度に発注し直すこととしたい。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

令和4年度一般会計
補正予算(第7号)

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ3360万円を追加。

■主な質疑

▼出産・子育て応援給付3100万円の増額

問 給付の期間は。

答 国の制度として妊娠期から出産・子育て期まで一貫した相談支援と経済的支援を行うことで、安心して出産・子育てに臨んでもらうことを目的とする。経済的支援は令和4年4月に遡って実施する。令和4年4月以降既に出産している方については一時金として10万円を給付、1月以降に出産する妊婦については妊娠時の給付金として5万円、出産時に5万円をそれぞれ給付する。本事業は令和5年度以降も継続して実施する予定。

■議決結果

問 市の制度として「コロ

ナに負けるな」ゆめるんべイビー応援給付金の期間を延長しているが、重複して給付されるのか。

答 「コロナに負けるな」ゆめるんべイビー応援給付金は、コロナ禍での妊娠、出産の不安軽減を目的としており、実施期間を令和4年12月末まで延長しているが、令和4年4月から12月までに出産した方については、出産・子育て応援給付と重複しての受給となる。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



オンライン本会議
の実現に必要な
地方自治法改正
を求める意見書

■主な意見書内容

新型コロナウイルス感染症の収束がいまだに見通せない中、地方議会では、議場に参集することができず、議会を開催できないなどの事態が発生している。

また、近年頻発している自然災害等や、少子高齢化が進む中で、今後、議員が議場に参集できない事態の増加が想定されるため、二元代表制の一翼を担う議会の権能が発揮できず、市民の負託に応えることができなくなる事態を回避する必要がある。

よって、国においては、非常時には地方議会の判断で、本会議運営をオンライン会議などの手段による遠隔審議・議決を可能とするよう、地方自治法の改正を強く要望する。

◆意見書提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣など

■議決結果

賛成多数で原案可決。



人事案件

【敬称略】

■人権擁護委員候補者の推薦

適任 芝 壽郎
適任 榎本 俊彦
任期 令和5年4月1日～令和8年3月31日

問 部活動地域移行の地域間移動をコミバスで行うことはできないか。

答 今後の議論の中でコミバスが活用可能か検討する可能性は十分にある。

問 生活保護や福祉に充てられる市の民生費は84億円と17年で10%増加。公共施設等総合管理計画で



▲子育て広場「ぼこ・あ・ぼこ」のお話し会で、公園整備を求めた様子

問 適切な公園情報を子育て世代に必要な公園情報を発信していくべきでは。

答 当事者目線での情報提供の大切さを痛感。駐車場の位置や距離、トイレや授乳室、遊具の対象年齢等を写真やマップで紹介できるように検討したい。

問 部活動地域移行の地域間移動をコミバスで行うことはできないか。

答 今後の議論の中でコミバスが活用可能か検討する可能性は十分にある。

問 生活保護や福祉に充てられる市の民生費は84億円と17年で10%増加。公共施設等総合管理計画で

新しい時代に向けて 挑戦する南あわじ市へ

問 適切な公園情報を子育て世代に必要な公園情報を発信していくべきでは。

問 部活動地域移行の地域間移動をコミバスで行うことはできないか。

は今後40年で道路更新・整備予算は年4億円から7億4千万円になると試算。今後をどう考えか。

一期一会

太田 康文 議員



市政を問う

～より良い南あわじ市へ～

12月8日、9日、12日、13日の4日間にわたって、議員16人が一般質問を行いました。
なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法 「市のホームページ」→「南あわじ市議会」→「録画放送」→「一般質問の録画配信」

議員名	質問内容	ページ	議員名	質問内容	ページ
太田 康文	●地域の活力をいかしたまちづくり ●子育てがしやすいまちづくり ●南あわじ市消防団の適正人数は ●これからの道路改良の在り方は	13	熊田 司	●子育て支援 ●教育（福祉） （交通安全対策）	16
蛭子 智彦	●介護保険 ●下水道事業計画の見直しによる地域インフラ整備の状況と合併浄化槽利用者への助成 ●危機管理体制の強化	13	久米 啓右	●農業振興	16
阿部 守	●学生への新型コロナウイルス感染症拡大状況及び対策、健康状態 ●社会体育（施設解体工事の設計施工）	14	廣内 孝次	●環境問題 ●瓦産業の振興 ●職員の資質向上	17
谷口 博文	●人口減少、少子化対策（学ぶ楽しさ日本一） （エネルギーの自給率問題）	14	吉田 良子	●住宅リフォーム制度の実施 ●マイナンバーカードと健康保険証との一体化 ●介護保険での入浴サービス ●学校給食費	17
原口 育大	●新型コロナウイルス対策（公共施設等総合管理計画） ●生活排水処理事業	15	蔭山 順子	●移住・定住施策 ●子育て世代のニーズと保育環境（市内観光施設） （山林の整備）	18
長江 和代	●介護保険と医療保険の今後 ●危険な道路 ●遺跡・文化財 ●公共下水道の除外地の道路整備	15	木場 徹	●津井幼稚園を認定こども園化で子育て支援体制の充実を図るべきではないか ●吉備国際大学海洋水産生物学科の新設 ●低地対策の現状と対策を問う（危険空き家対策を問う）	18
			土井 巧	●子育てにやさしい町づくり（学校教育の充実） （オニオン道路の速度規制を早急に）	19
			北条志津子	●図書館（室）利用促進 ●認知症高齢者にやさしい地域づくり ●地域公共交通の充実化	19
			大江 幸司	（農業問題） ●エネルギー政策（沼島の車検） （高速道路の側道） （空家倒壊危険家屋）	20
			印部 久信	●物価対策	20

（ ）書きの質問については、掲載しておりませんが、録画映像でご覧いただけます。

QRコードからアクセス！

スマートフォンやタブレット等で、質問議員のQRコードを読み取ると、直接一般質問の録画映像をご覧いただけます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



介護保険、利用者の負担を増やさない対応を

下水道見直し区域への道路工事など速やかに行うべき

退職自衛隊員などを採用し、危機管理体制を強化すべき

日本共産党南あわじ市議団

蛭子 智彦 議員



問 介護保険の見直しがされようとして

問 見直しにより地域の道路整備などが遅れないよう、速やかに実施するべき。

問 予想される大災害時、自衛隊の役割は大きい。事前に退職自衛隊員を採用し、自主防災組織の強化や、災害への備え、実際の出動などを強化すべきでないか。

答 国の方では、保険料の見直し、サービス内容の変更など7点議論されている。市のほうでも慎重に考えていきたい。

答 基金なども活用して保険料引き上げにならないよう対応してほしい。

答 今後、先進事例も参考にしながら検討していきたい。

問 うやむやにならないよう、要項など明文化しておくべきでないか。

答 明文化とまではいかないが情報共有を自治会と行いたい。

答 今後、先進事例も参考にしながら検討していきたい。



▲熱海土砂災害で救助活動する自衛隊

誠道クラブ

阿部 守 議員



社会体育競技種目及び団体存続の為に 合同・合併チームに補助金を！

問 オミクロン対応型ワクチンはなぜ3回目接種からしか打てないのか。

答 臨床試験の実施により有効性・安全性が追加接種のみに薬事承認されているので初回接種から打てない。

問 従来型のワクチンの接種が3月までだが、それ以降一回目二回目の方は何を打つか。

答 接種期限は令和5年3月31日までだが、それ以降はまだ国の方でも方針が示されていない。

問 現在少子化などで社会体育のクラブが存続の危機となり

補助を出すということは可能か。

答 少子化の中でも生涯にわたってスポーツや文化に親しむことが出来る環境づくりは大切である。補助金についても今後の検討課題の一つであり、地域移行も色々な課題をクリアしていきながら今後進めて行く。



▲合併した少年野球チーム

誠道クラブ

谷口 博文 議員



人口減少、少子化対策について

問 世界の人口は80億人を超えた。我が国は昨年自然減で62万人弱減少している。南あわじ市の自然減の数値は？

答 令和3年度の自然減は、出生数が217人、死亡が679人、462人の減。

問 国は、出産一時金を50万円支給で決定。南あわじ市の少子化対策の施策、人口減少の施策は？

答 本市の場合は、五つの行動の中で特に子育ての喜びが見えるまちを実現していく。縁結び事業、新婚世帯向けの支援、令和8年度に社会増減を0に目標を掲げ、移住、定住施策、マ

問 出産祝金の増額を検討出来ないか？

答 子育て、ゆめるんベビー給付金で、独自で妊娠5万円、出産5万円、実施している。令和5年度以降、出産の部分を支援していくかは、現在検討している。



▲市こども園

ゆづるはクラブ

原口 育大 議員



新型コロナウイルス対策について

問 ワクチン接種状況と今後の進め方は。

答 小児・乳幼児への接種率は伸びていない。12歳以上は、接種回数が増えるほど、また年齢が若くなるほど低い。

問 若い人の方が、副反応が強く出る傾向があり、コロナに感染しても重症化リスクが低い、また将来の副作用への不安が、接種率が低い要因と

考えている。感染予防の観点からは、少しでも多くの方に接種をしていた

る体制を維持したい。

問 接種後の副反応についてのアンケート調査の実施は。

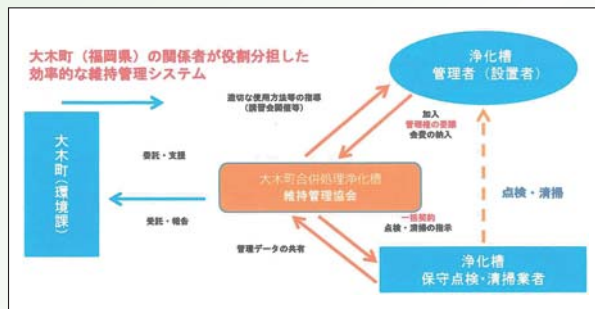
答 検討したい。

問 法定検査の受検率と漏水状況は。

答 令和3年度末で、受検率は約68.6%、漏水は年間で160基程度。

問 管理組合を作って、浄化槽を適正に管理することによって、独り

暮らしの高齢者でも安心して暮らせるのではないか。



▲合併処理浄化槽維持管理システム（福岡県大木町）

創世クラブ

長江 和代 議員



2024年問題

問 2024年には介護保険料、医療保険料が上がり、物価が上がり、光熱費が上がり、中には8050問題を抱えた人もいると思う。誰一人取りこぼしのないきめ細かい対応をしたいと思います。

答 この4月に総合福祉研究プロジェクトを立ち上げ、従来の支援では対応しきれない複合的な課題を抱える事例や、社会的孤立から相談につながっていない事例などに対応する仕組みづくりを進めている。

危険な道

問 通学路である松本橋（通称太鼓橋）

付近が危険である。拡張し通学路の安全確保はできないか。

答 現地の詳細を確認した上、協議を進めたい。

遺跡・文化財

問 南あわじ市にある遺跡・文化財、例えば由良要塞砲台跡、〇〇飛行場（軍民境界道路）、銅鐸などを観光資源として活用してはどうか。

答 観光の遺産として観光地巡り、戦争の歴史・遺産巡りで



▲銅鐸

下水道除外地域

問 下水道整備から外れている地域の道路整備は必ずやってくるのか。

答 出来るだけ早期にやっていきたい。

南あわじ市公明党

熊田 司 議員



育休退園の改善が必要

問 0歳から2歳の子どもが保育所に通っている。お母さんが下の子を出産し、育休に入る。すると「保育を必要とする」という条件がなくなるので、保育所(園)を退所させられるという事例があった。育休が明けると、退所した子と出産した子の保育所を探さなければならなくて、大変だということだ。この問題について、当市はどのように考えているか。

読書通帳の導入を望む

立図書館と公民館図書室3室の図書館情報システムの更新を行っている。今後は、借りた本の情報がシールになって発行される。それを手帳に張り付けて、自らの感想も書き加えられるようなシステムを導入していきたいと考えている。

問 先日の議会とPTAの意見交換会で、「読書通帳を当市でも導入してほしい」という意見があった。私も今まで、一般質問で導入を提案してきた。市の図書館でも読書通帳の導入を考えている。今後、2歳児以下においても、子



創世クラブ

久米 啓右 議員



農業生産コスト低減緊急対策事業補助金

問 「人・農地プラン」の担い手に案内がきた理由は？

答 国・県の募集要項の中にある。今後は「人・農地プラン」の策定が重要視されることになる。

問 国が、法を改正してまで取り組む「人・農地プラン」とはどのようなものか？

答 「地域計画」という名称に変更され、必須の6項目がある。農用地集約化、農地中間管理機構の活用、基盤整備事業への取組、多様な経営体の確保・育成の取組、農作業委託の活用、目標地図の作成。

問 「地域計画」は行

農業者もインボイス？

問 その内容は？



インボイスという。インボイスを交付するには税務署で発行事業者の登録を受けなければならない。

問 農業者は全員登録が必要か？

答 取引をする相手からインボイスを求められる場合、免税事業者でもインボイス発行事業者になる必要がある。

環境問題について

問 海岸線のごみの調査は。

答 検討する。

問 SDGsの取組は。

答 教育を含めて続けていく。

問 三原川の土手の雑木の伐採は。

答 県に除去依頼をしているが、進んでいないのが現状、引き続き要望する。

問 全島一掃の時に、道路の草に除草剤を



▲三原川の雑木状況、おのころ橋周辺

問 計画時点で、施主である市が瓦を使えと言ふべき。展望台の屋上にエレベーターがいてないのは。

答 スロープ等でアクセスはできる。

問 屋根に瓦をふくという指示は、高浜市の「みんなで三州

絆

廣内 孝次 議員



まいてもらう考えは。検討していく。

瓦をひろめよう条例のようなものをつくらないと徹底できないのか。

問 水仙郷で屋根に瓦の使用が出来なかったのは。

答 壁・床・階段等に瓦タイルで使用。屋上を展望台としたことで瓦屋根の採用はしなかった。

問 計画時点で、施主である市が瓦を使

職員の資質向上について

問 職員は公僕として、市民を助けようという気持ちを常に持っていたきたい。

市長・副市長・部長が事業の終わった後、参加の市民と懇談ができないのか。

答 1ON1ミーティングの中で、反省材料が吸い上がるのが理想的と思う。

問 勤務時間に少しのボランティアができる人を育成していただきたい。

物価高騰が暮らしを直撃、給食等支援策を

日本共産党南あわじ市議団

吉田 良子 議員



問 公民館、保育所等の修繕など小規模

工事では、30万円未満で登録した業者が実施するが、制度発足の平成18年から金額が変わっていない。資材等の値上がりから見直しはどうか。

答 調査し必要であれば対応したい。

問 近隣市で実施している住宅リフォーム制度は、個人住宅のクロス張替え、水回りの工事などに

対して40万円以上で工事の10%、最高10万円補助する制度だが好評である。市としても家庭環境の改善、業者への支援につながる、実施して

かどうか。

答 政策に合致しているのか確認。

マイナンバーカードと保険証の一体化は

問 2024年秋のカードと健康保険証の一体化に市民から不安の声がある。

答 再交付は千円必要、期間は1か月半必要。

問 紙の保険証の有料化、情報の漏えいなど心配の声がある。国に



▲学校給食での淡路島牛乳パック

対して物言う姿勢を。現場の実態を伝える姿勢はもっていただきたい。

問 新年度の学校給食費は。

答 検討中。

問 無償化を求めているが、せめて地元

の牛乳代への支援は。市が保護者になる。

問 介護保険での入浴サービスは、利用料と通送料が必要、支援はどうか。

答 検討する。

大志クラブ

大江 幸司 議員



エネルギー政策について

問 南あわじ市には、運送業者さんが多い。運転手さんも多いと思うが、何か補助金とか何かあるのか。

答 市としては、運送業のみに補助金を出す、今現在、予定はない。ただし、原油価格の高騰は深刻であると認識している。政府は今、燃料油価格激変緩和補助金を出して、ガソリン価格等を抑えている。長引く原油価格の高騰が経済の回復の足かせとなり、国民生活や経済の活動に悪影響を生じることがを防ぐことを目的として、小売価格の急騰の抑制を図るというところで、この12月2日に第2次補正予算のほうで成立したと認識している。3兆272億円だったと思うが、対象はガソリン、軽油、灯油、重油、航空機燃料ということで、例えば、この緩和措置期間中、全国平均ガソリンが1リットル170円以上になった場合は、1リットル当たり5円を上限として燃料油元売に補助金を支給して、基準価格として168円ぐらいを維持するということである。こういった国の支援がなされている中、現状では、市の直接的な補助金の考えはないということで、御了承願いたい。



市民連合クラブ

印部 久信 議員



物価対策

問 令和4年2月24日、ロシアのウクライナ侵攻が引き金となり物価が高騰し消費者物価指数が3.7上昇。市の対策は。

答 20事業で12億9200万円を取り組んでいる。財源内訳臨時交付金3億3600万円、住民税非課税世帯の臨時特別給付金、低所得者のひとり親世帯等18歳以下の子供世帯に交付等の補助金5億円余、県1億2800万円、市の財政調整基金取崩3億2700万円が財源。

問 住民税非課税世帯等臨時特別給付事業について。

答 令和4年度新たに住民税非課税となった世帯に対し一世帯10万円給付、低所得子育て世帯を対象に子供一人5万円を給付。

問 若者ふるさと応援事業について。

答 本市を離れて頑張っている18歳から23歳の方に対してポイントを支給し市の特産品を購入できる仕組み。

問 マイナポイント事業について。

答 交付率58%普及促進が欠かせない認識。物価高騰もあり市民の負担軽減に資するため5000ポイントを付与。

問 米粉増産・利用拡大推進事業について。

答 高騰している輸入小麦から米粉へ切り替えを推進。米粉生産拡大や食品製造事業者等による新商品の開発販売の普及を支援。

問 飼料乾草が高騰している酪農経営支援事業補助金について。

答 経営が厳しい県、県酪も乳価に対して補助をされている市も第三、第四半期から令和5年3月まで緊急措置として2円補助する。



令和4年に各委員会で管外調査を行いました。
その結果を報告します。

議会広報広聴常任委員会

■管外調査（8月26日）

●神戸新聞社NIX推進部シニアアドバイザー三好正文氏を講師に招き、「議会広報紙の効果的な編集方法について」をテーマとして、講義を受講。



▲神戸新聞社より講義を受ける
(市役所 議員協議室)

総務文教常任委員会

■管外調査（10月11日～13日）

●熊本県上益城郡山都町議会「清和文楽館の取組」を調査。
●福岡県宗像市議会「離島留学（地島）の取組」、「小中一貫コミュニティ・スクールの取組」を調査。
●福岡県朝倉市議会「H29豪雨災害からの復興の取組」、「コミュニティバスの取組」を調査。



▲清和文楽館の取組について説明を受ける
(清和文楽の里協会)

委員会調査レポート

議会運営委員会

■管外調査（10月24日～26日）

●茨城県取手市議会「議会ICTの取組について」を調査。
●埼玉県飯能市議会「議会のICT化・議会改革について」を調査。
●群馬県桐生市議会「議会運営、議会改革の取組について」、「議会改革度調査」住民参画の取組について」を調査。



▲議会改革の取組について説明を受ける
(桐生市議会)

産業厚生常任委員会

■管外調査（11月9日～11日）

●福井県越前町議会「越前岬水仙ランドについて」を調査。
●福井県勝山市議会「地域見守り活動協定、地域いきいきボランティアポイント事業、『介護マーク』について」を調査。
●文化財指定庭園「文化財指定庭園 特別名勝 兼六園について」を調査。
●石川県中能登町議会「バイオマスメタン発酵施設について」を調査。



▲バイオマスメタン発酵施設について説明を受ける
(中能登町議会)

一部事務組合などの議会報告

南あわじ市・洲本市
小中学校組合

▼第3回定例会(11月18日)
令和3年度一般会計決算
の認定の審査を行い原案可決。

淡路広域水道企業団

▼第5回臨時会(12月21日)
職員給与に関する条例
の一部を改正する条例を可決。
水道事業会計補正予算(第1号)を可決。

淡路広域行政事務組合

▼第5回臨時会(12月21日)
職員給与に関する条例
の一部を改正する条例を可決。
議長に長船吉博議員を選出。監査委員に土井巧議員の選任に同意。

南あわじ市・洲本市
衛生事務組合

▼第3回定例会(12月21日)
令和3年度一般会計歳入歳出決算の認定、職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定等の議案を可決。
阿部議員から年末の搬入方法について一般質問を行った。

淡路広域消防事務組合

▼第5回臨時会(12月21日)
職員給与に関する条例の一部を改正する条例を可決。
令和4年度一般会計補正予算(第2号)を可決。
副議長に蛭子智彦議員を選出。

第118回 南あわじ市議会定例会日程(3月)

◆開会はずべて午前10時～

会 議 日	会 議 内 容 (予定)
第1日 2月21日(火)	1. 令和5年度施政方針表明
第2日 2月24日(金)	2. 令和5年度一般会計、特別会計、公営企業会計予算上程(説明)
	3. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託)
	4. 令和4年度一般会計、特別会計補正予算上程(説明、質疑、委員会付託)
	5. その他の案件上程(説明、質疑、討論・表決(一部)、委員会付託)
第3日 3月2日(木)	1. 一般質問(代表・個人)(令和5年度予算・施政方針の総括質疑を含む)
第4日 3月3日(金)	
第5日 3月6日(月)	
第6日 3月8日(水)	1. 一般質問(代表・個人)(令和5年度予算・施政方針の総括質疑を含む)
	2. 令和5年度一般会計、特別会計、公営企業会計予算(質疑、委員会付託)
	3. 追加議案上程(説明、質疑、討論・表決(一部)、委員会付託)
第7日 3月24日(金)	1. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決)
	2. 追加議案上程(説明、質疑、討論、表決)
委員会	3月16日(木) 総務文教常任委員会 (付託案件の審査、所管事務調査)
	3月20日(月) 産業厚生常任委員 (付託案件の審査、所管事務調査)

※令和5年度予算は予算審査特別委員会を設置し審査を行います。審査の日程については、予算審査特別委員会設置後、3月10日(金)・13日(月)・14日(火)・15日(水)で調整を行う予定です。

2月の委員会等日程

委 員 会	日 時	場 所	内 容
議 会 運 営 委 員 会	2月14日(火) 午前9時30分	委員会室	第118回市議会定例会について
総 務 文 教 常 任 委 員 会	2月20日(月) 午前10時	委員会室	所管事務調査
産 業 厚 生 常 任 委 員 会	2月16日(木) 午後1時30分	委員会室	意見交換会
議会広報広聴常任委員会	2月10日(金) 午後1時	委員会室	今後の行事予定等について
タブレット小委員会	2月15日(水) 午前10時	委員会室	オンライン委員会について
南あわじ市議会議員研修会	2月6日(月) 午後2時	304・305会議室	持続可能な開発目標SDGsについて

11月臨時会で議会運営委員会、議会広報広聴常任委員会の令和3年11月から1年間の報告が行われました。その結果を報告します。

ペーパーレス会議の運用にタブレット型端末導入 議会運営委員会の1年間の調査報告

(1)議会運営

- ①毎月定例的に市民に分かりやすい議会運営についての協議を行った。
- ②ペーパーレス会議の運用等について、令和3年12月15日よりタブレット型端末の貸与及び会議システムの試験運用を開始するとともに、運用管理を専門的に調査及び検討するため、タブレット小委員会を設置し、使用を許可するアプリケーションの決定や議員全員の操作技術向上のための利用者講習を2回実施した。

(2)議会の会議規則、委員会に関する条例等

- ①市長の専決処分事項に関する条例について、支払督促請求が異議の申立てによって訴えの提起とみなされた場合及び少額訴訟等における60万円以下の金銭債権に係る訴えの提起、和解及び調停に関することを、市長の専決処分事項に追加指定する改正を行った。
- ②タブレット型端末導入に合わせて、議会文書共有システム用タブレット型端末運用管理要綱と議会文書共有システム等の使用に関する要綱を制定するとともに、会議における多機能携帯端末機器の使用に関する規程を見直した。

(3)議長の諮問

- ①議会業務継続計画(BCP)の新型コロナウイルス感染症対応の基準について、計画を見直した。
- ②「これからの日本経済の行方と淡路島の活性化」についての講演に参加し、研修を受けた。(令和4年7月28日)



▲タブレット型端末導入

「議会を身近にする」ために 議会広報広聴常任委員会の1年間の調査報告

(1)広報活動

- ①議会広報紙の発行
「議会だより」を年4回発行し、これまでの研修で学んだことを生かし作成した。
・表紙については、成人式や子ども議会を掲載し、議会らしさがわかるように工夫した。
・新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民インタビューを自粛したが、市民と交流する場として、引き続き写真の募集をし、「市民ギャラリー」として掲載した。
- ②定例会の傍聴アナウンス
定例会について、新型コロナウイルス感染症の影響が継続していたため、「議会をより身近にする、見える議会活動」の一環としてインターネットでの本会議ライブ配信のお知らせを引き続き行った。また、さんさんネットコミュニティチャンネルでの一般質問の放送予定日のお知らせを行うようにした。
- ③YouTubeでの動画配信
・YouTubeでの一般質問の動画配信には、年間延べ4,680回の再生回数を記録した。
・YouTubeでの本会議・委員会のライブ配信は、年間延べ10,407回の再生回数を記録した。

(2)広聴活動

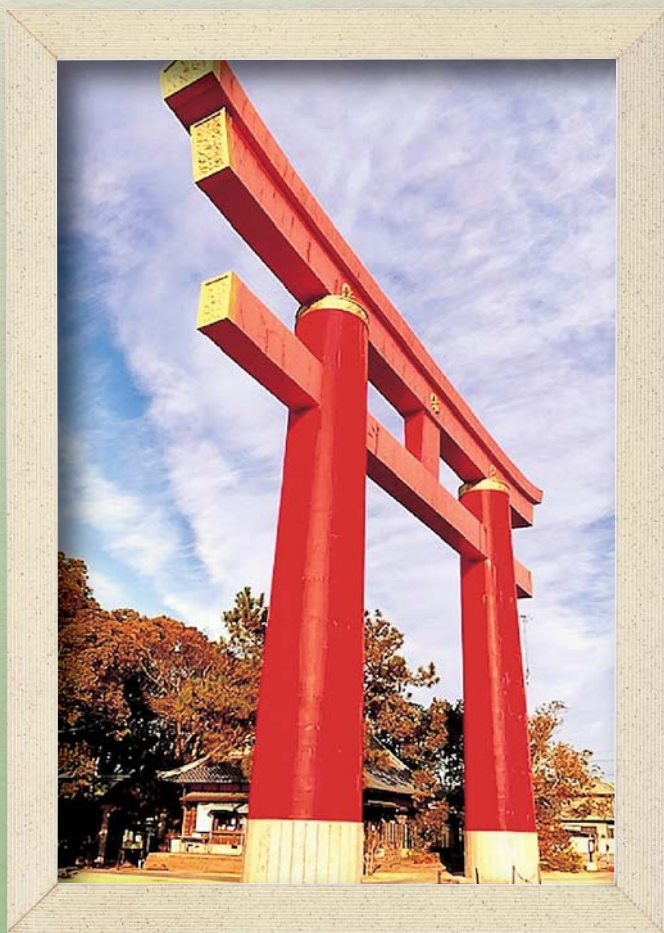
- ①第8回子ども議会を開催し、市内各小学校の代表15名が参加。「まちづくりと学校生活について、クラスで話し合おう」をテーマに行った。
 - ②第13回議会報告会を開催し、「南あわじ市の子育てについて思うこと」をテーマに子育て世代の保護者と意見交換を行った。
- 他、商工会青年部との意見交換会や、神戸新聞社より広報紙に関する講義を受講した。



▲商工会青年部との意見交換会

国生み神話 日本発祥の地
おのころ島神社の大鳥居
縁結び 安産の神が宿る

(撮影場所 南あわじ市榎列)



引き続き写真募集!!

風景・イベント等の写真をお待ちしています



これまで以上に親しまれる「議会だより」の取組として、皆様から投稿していただく写真(風景、イベント等)・コメントを掲載するコーナーを設けています。

▶▶ 応募条件 ▶▶ 応募者本人が南あわじ市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないもの。

▶▶ 応募方法 ▶▶ 住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を、明記の上、下記の方法でお送りください。

- Eメールの場合 gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp
- 郵送、持参の場合 〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 南あわじ市議会事務局 宛

▶▶ 注意事項 ▶▶
 ・掲載については、議会広報広聴常任委員会で審査決定し、採用された方には連絡を差し上げます。
 ・ご応募いただいた写真・データ等は返却しません。
 ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、当市議会は一切の責任を負いません。
 ・掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、当市議会がHP等で使用することができるものとします。

編集後記

新年を迎え、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より「議会だより」をご愛読いただきありがとうございます。

今号は「第116回南あわじ市議会定例会」の「議会報告会」「市政を問う一般質問」等の内容掲載と改選により誕生した新しい正副議長と各委員会構成を紹介しています。

議会広報広聴常任委員会では広聴活動として、意見交換会、議会報告会、子ども議会などがあります。

市民の皆様のご貴重なご意見をお聴きしつつ、これからも「議会をもっと身近にする」伝わるわかりやすい編集を心がけ、紙面づくりに取り組んでまいります。

(北条)

議会広報広聴常任委員会

北条志津子 吉田良子
土井巧 長江和代
蔭山順子 大江幸司